

東京都自然環境保全審議会計画部会からの助言について

平成 30 年 7 月 18 日計画部会にて報告し、9 件の助言を受けました。

	ご助言	(対応)
1	P1 本管理運営計画の対象となる区域が、明治の森高尾国定公園と都立高尾陣場自然公園の双方であり、それらを一体的に管理運営していくためのものであることを 1-1 のどこかに明記されるとわかりやすいのでは？	【高尾・陣場地区を一体的に管理運営することを明記】 「高尾・陣場地区を一体的に管理運営するために」を追記します。 → p 1 1-1 今後、高尾・陣場地区を一体的に管理運営するために、地域の関係者や事業主体の連携を強化し、自然再生事業やイベントの開催等、各自の強みを活かした取組を進めることで、豊かな自然環境の保全及びそれとバランスのとれた観光地としての賑わいの拡大に取り組んでいく。
2	P16 保全対象が具体的に記載されていることはとてもよい。協議会の中に自然の情報に詳しい人たちが入られているので、そういった方の意見を随時とりいれながら将来的に随時、見直しができる体制になっているとよいと思う。(修正意見ではなくコメント)	【保全対象の随時見直し】 p 3 に記載のとおり、本計画は、公園計画の変更、社会状況の変化等、必要に応じて改定するものとしております。 協議会の場合などを通じて、高尾・陣場地区の保全対象について、随時チェックしてまいります。

3	P29 高尾ビジターセンターを有効に活用する、とあるが、ビジターセンターの役割はとても重要なので、もう少し踏み込んだ内容を記載できるとよいのでは？たとえば、展示の充実化やガイド活動の充実化、モニタリングの拠点など。新たに書きづらければ、これまで行われていること（具体的に列挙）を充実・発展させていく、という表現でもよいと思う。	【ビジターセンターの業務を具体的に記載】 p 29 2-4 適正な公園利用の推進に関する事項（3）適正な利用に関する施策2）①適正な利用に関する施策 高尾ビジターセンターの取組に係る記述を具体的に修正し追記します。 ↓ （追記後）ガイドツアーや環境学習プログラムを企画し、来園者に高尾山の自然や歴史、人と自然との関わりなどに関する情報提供を行う高尾ビジターセンターを環境学習並びに触れあいの場として有効に活用する。
4	P30 施設の維持管理及び整備方針の中のひとつに、 ○景観や美化を重視し施設の維持管理を行う。とあるが、自然環境、特に動植物などへの配慮の表現はなくてよいですか？	【動植物に配慮した施設の維持管理】 ご指摘のとおり、p 29 自然文化コアエリア、p 30 歴史文化コアエリア、p 31 山林エリアの各利用方針に、自然環境を感じることができ利用の推進を掲げているので、追記いたします。 ↓ （追記後）景観や美化、周囲の自然環境を重視し施設の維持管理を行う。
5	P30 施設の維持管理及び整備方針の中のひとつに、 ○観光客にわかりやすい自然解説や展示等を整備する。とあるが、「観光客」でなく、「利用者（もしくは来園者？）」とした方がよいのではないか。	【利用者にわかりやすい自然解説や展示を整備】 「観光客」を使用した意図は、高尾の自然環境に関心をあまりお持ちでなく、来訪された利用者にもわかりやすい解説や展示を行うこととございます。しかし、この意図がわかりにくいので、p 29でも使用している「登山客や観光客」に変更します。

	観光というより、自然観察や登山のために訪れる方も多いと思うので。	↓ ○登山客や観光客にわかりやすい自然解説や展示等を整備する。
6	P31 「装備と体力を要する歩道の整備と管理を行う。」 意味がわかりづらい？ 装備と体力を要する歩道をもっと気軽に低労力で歩けるよう整備するという意味？	【表現の意味がわかりづらい】 国の自然公園等施設技術指針（以下「指針」という。）に則った「探勝歩道」と「登山道等」の定義を p 10、 p 13 に記載してありますが、 p 31 ご指摘部分の「装備と体力を要する歩道」とは、自然観察目的の探勝歩道でなく、山林エリアの登山道等を想定した記述でございます。このことについてご指摘のとおりわかりづらいため、指針に沿った表現に修正いたします。 ↓ （修正後）地域特性を踏まえ、相応の経験と技術、体力と装備を有する公園利用者を念頭においた歩道の整備と管理を行う。
7	資料編 ルール 18 と多岐にわたる内容なので、順番等に工夫をこらしてはどうか？ 例えば、より重要なもの=>個別的なもの、登山にかかわること、保全にかかわること、その他などのカテゴリーごとに並べる、など、何らかのコンテキストがあるとより読みやすいかもしれない。	【利用ルールの周知の仕方に工夫を】 p 43 周知にあたっては、イラストを入れたちらしやパネルを作成したり、補足説明を加えたり工夫をしてみたいです。 協議会でも、より効果的な周知方法を協議し、取組んでまいります。

8	パブリックコメント 高尾山エリアに愛着をもってくださっている方のコメントばかりと感じる。対応について公表するのかわからないが、公表するのであればできるだけ誠意のある、わかりやすく具体的な回答表現がよいと思う。	【パブコメは愛着を持ってくださる方のコメントばかりである】 パブリックコメントを寄せていただきました都民のみなさまに感謝を申し上げます。ご意見を関係者で共有してまいります。
9	その他意見 協議会の中に、環境省関係者に入ってもらい、もしくは、会議にオブザーバー参加をしてもらいたいと思った。環境省としても地域協働型の自然公園管理を進めたいはずなので、アイデアを出してくれたり、また高尾でのよい取組を全国の自然公園に紹介してもらい、といったメリットが考えられる。	【協議会の構成について】 ご指摘のとおり、地域協働型の管理運営を行うため、環境省の「国定公園管理運営計画作成要領」に沿った計画策定を進めてまいりました。 協議会へのオブザーバーの参加は随時可能となっております。よって議題に応じて、国の参加を求めて参ります。 なお、東京都の管理運営計画の策定については、環境省と情報共有してまいります。